

令和4年度

江東区立水神小学校

7月号

水神小だより

発行 令和4年6月30日 校長 古田 豊



## 将来のために こどもたちに身に付けさせたい力 とは

校長 古田 豊

水神小学校では、昨年度から三年計画で、全教科を通した「ICTの有効活用」の研究に取り組んでいます。GIGAスクールが本格始動した昨年度、児童一人一台のクロームブックと大容量Wi-Fi環境が整備されたことで、毎日のようにICTを活用した授業を行うことができるようになりました。そして、令和4・5年度江東区教育委員会研究協力校の指定を受け、さらに、深く進んだ研究を進めようとしています。このことについては、これまで学校だより等でお伝えしてきました。

ICT (Information and Communication Technology=情報通信技術)は、デジタル化された情報の通信技術であり、インターネットなどを経由して人と人をつなぐ役割を果たしています。すでに、私たちの生活には欠かせなくなりましたし、今後、教育現場でますます活用されるようになるでしょう。

水神小学校の教員は、ICT活用に積極的に取り組み、操作に関して堪能な教員も多くいます。学年の発達段階に応じてICTを活用した学習指導を行っています。また、それと同時に、情報発信や校務でもフル活用しています。お便りのデジタル化をはじめ、一斉連絡メールの他に家庭・個人連絡をGoogleクラスルームで行ったり、「出欠連絡・健康観察」や「水泳カード」を連絡フォームで行ったりしています。

私自身も、昨年度から、学校HP上で「**校長先生からの挑戦状**」という企画を続けています。Googleクラスルームやフォーム、スライドなど、児童のクロームブックでも使えるアプリで、クイズを出したり課題を出したりして、こどもたちに挑戦してもらっています(江東区教育連絡会のアカウントのみ利用可能なものもあります)。今年度第1弾は「みんなの水神小学校クイズに挑戦しよう!」という企画です。児童だけでなく保護者の方もお子様のアカウントで参加できます(是非、挑戦してください)。この挑戦状のねらいは、一つ目に、学習以外でもICT活用にはいろいろな方法があることを知ってもらうこと。二つ目に、実際に試してみることで楽しみながらコミュニケーションをとり合うこと。そして、三つ目に、新しい通信手段を経験して、それを自分自身の情報発信に生かすこと。つまりは情報活用能力を付けさせたいと思っています。

本校の今年度の研究テーマは「児童の資質・能力を伸ばす新しい学びの授業デザイン〜ICTを有効活用して〜」としています。このテーマにある「新しい学びの授業」で考えていることは、こどもたちが成長した五年後・十年後の社会で生きていくために必要な資質・能力を育てることです。ここ数年を見ても分かるように、社会全体が急速に変化しています。こどもたちの将来を見据え、小学生のうちから新しい社会を生き抜いていける力を育成することが大切です。水神小では、授業研究と併行して、児童のICT活用スキルの向上を目指します。年間を通した指導を行っていきませんが、その一つに「タッチタイピング」のスキル向上を計画しています。キーボードを見ることなくローマ字入力を素早くできるようになれば、学習効率が格段によくなります。また、将来に役に立つスキルであることは間違いありません。そこで、今年度全学年に導入したのが、「**らっこたんタイピング**」です。AI技術を使って、個人の習得度に合わせてタイピングを練習できるクラウドサービスです。児童一人一人にアカウントがあり、ローマ字を覚えながらいつでも練習できて、学習データもあるため習熟度も常に確認できます。主に家庭での自主学習で主体的に進めてほしいと思っています。(詳細は下のリンクから)

最後に、これをお読みいただいている皆様に、アンケートへご協力をお願いします。「**将来のためにこどもたちに身に付けさせたい力とは何か**」をお聞きしたいと思っています。統計をとったり賛否を問うたりするアンケートではなく、本校の研究の方向性を考える上での参考にさせていただきたいと考えています。つきましては、**アンケートフォームのリンクからご回答いただくと幸いです(このアンケートは、アカウント不要、無記名です)**。

関連するリンクを載せました(クリックしてください)。紙面の場合はQRコードをご利用ください。是非ご覧ください。よろしくお願いいたします。

**アンケート「将来のためにこどもたちに身に付けさせたい力とは」** →

<https://forms.gle/eVA7TB34MB5h8zHE7>

← **水神小学校ホームページ「校長先生からの挑戦状」シリーズ**

[https://suijin-sho.koto.ed.jp/modules/hp\\_jpage2/index.php?page\\_parent=1140](https://suijin-sho.koto.ed.jp/modules/hp_jpage2/index.php?page_parent=1140)

**「らっこたんタイピング」(教育ネット)の概要** →

<https://edu-net.co.jp/rakkotan>



## 7月の生活目標 身の回りをきちんとしよう

- ・自分の持ち物の整理整頓
- ・協力して掃除をする。
- ・使った用具の後始末
- ・流し場、トイレの使い方

### スタンダード目標

(15分×O学年)

- ・学年ごとに時間を決めて家庭学習に取り組もう
- ・前日に必要な学習用具を準備しよう

## 亀戸図書館読み聞かせ(1, 2年)

亀戸図書館の使い方の説明、手遊びや読み聞かせをしていただきました。図書館の使い方では、クイズを交えて楽しく学ぶことができました。こどもたちは、一度に借りられる本の数に驚いていました。

大きな絵本やペープサートを使って読み聞かせをしていただき、こどもたちも絵本の世界に引き込まれていました。



## 社会科見学(3年)

6月14日(火)に、クローバー橋、ガスの科学館、パナソニックセンターへ行ってきました。初めてのバスに乗っての社会科見学到、こどもたちは少々興奮気味でした。めあてである「江東区の北にある亀戸地区と南にある地区のちがいを見つけましょう」をきちんと考えながら、楽しく行ってきました。1, 2年生のときは、みんなでお出かけすることができなかったため、こどもたちにとって良い思い出となりました。

## 社会科見学(4年)

6月24日(金)に、えこっくる江東、東京スイソミル、水の科学館に行きました。3年生の時に行く予定だった区内巡りを兼ねてバスの窓から、江東区役所、豊洲市場、中央防波堤等を見ました。それぞれの見学場所では、体験学習的なものを数多く用意していただき、興味をもって楽しく学習できました。施設内やバスの中など、けじめをもった態度で過ごすことができました。

## 音楽鑑賞教室(5年)

一昨年度、昨年度と中止になっていた音楽鑑賞教室に行くことができました。ティアラこうとうの広いホールで生のオーケストラの演奏を聴きました。ベートーベンの作曲した「運命」やバレエ組曲「くるみ割り人形」など、指揮者の先生のお話、オーケストラの楽器の紹介もあり、盛りだくさんの内容でした。最後にはアンコールで「ラデツキー行進曲」を演奏してもらい、手拍子で演奏に参加し、楽しく鑑賞することができました。

## 7月 行事予定

	曜	朝	行事
1	金	読	4, 6年鼓笛教え合い
2	土		
3	日		
4	月	全	6年中学校体験
5	火	B	
6	水	B	安全指導日 4時間授業
7	木	児	避難訓練 委員会活動
8	金	セ	4, 5年レベルアップ鼓笛
9	土		
10	日		
11	月	全	
12	火	B	5年着衣水泳
13	水	読	3, 5年リコーダー教え合い 4時間授業
14	木	B	6年着衣水泳 5時間授業 個人面談開始
15	金	B	5時間授業 個人面談
16	土		
17	日		
18	月		海の日
19	火	B	
20	水	生	5年保田臨海学校事前健診
21	木		夏季休業日開始 5年保田臨海学校開始
22	金		5年保田臨海学校
23	土		5年保田臨海学校終了
24	日		
25	月		夏季水泳指導 (1, 2, 3年) 補充教室
26	火		夏季水泳指導 (1, 2, 3年) 補充教室
27	水		夏季水泳指導 (1, 2, 3年) 補充教室
28	木		夏季水泳指導 (4, 5, 6年) 補充教室
29	金		夏季水泳指導 (4, 5, 6年) 補充教室
30	土		
31	日		

全：全校朝会 B：B時程 読：読書タイム  
セ：セーフティタイム 生：生活指導朝会  
音：音楽朝会 体：体育朝会 児：児童集会

## 安全な水泳指導のために(体育的行事委員会)

今年度も各学年での指導とし、感染症対策をとりながら行っています。またボランティアさんにもご協力いただき、より安全に授業を行うことができています。

さて、今夏も熱中症に警戒しながらの指導になっています。学年ごとに指導しているのでどうしても指導する枠が少なく、週に1回のペースで行わなくてはなりません。指導回数を確保するためにも、日陰での休憩や水分補給をこまめに行い、できる限り実施したいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

また、朝の家庭での健康観察や水泳カードのフォーム入力や持ち物等、ご協力いただきありがとうございます。安全な水泳指導のため、よろしくをお願いします。